

注文を受けて描く

イラストレーターになりきろう！

イラストレーターとしてお客さんから注文をもらうために、まず何が必要でしょうか？
また、注文を受けたあとにすべきことは何でしょうか？
今回はイラストレーターになりきって、仕事をもらい、作品を完成させるまでのながれを体験します。
実際にお仕事をもらった気持ちで、楽しく取り組んでみましょう。

【今月の課題】

- STEP1 小さな作品集を作ろう
- STEP2 注文をもとにアイデアをまとめよう
- STEP3 ラフを描いてチェックしてもらおう
- STEP4 注文をもとにイラストを描こう



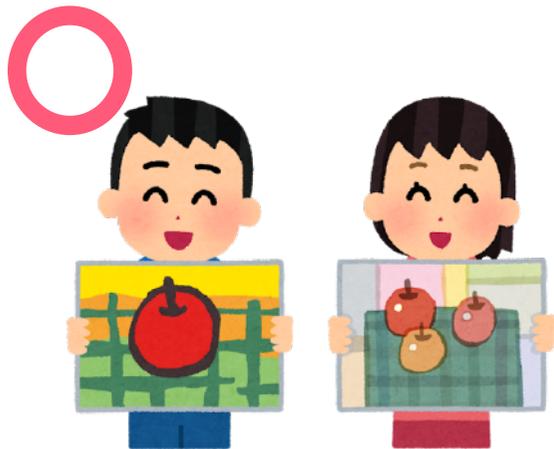


著作権を守ろう その1

著作権法という、作品の作者を守るための法律があります。

「漫画」「アニメ」「小説」などの、“誰かがすでに作ったキャラクターや世界観をもとにして描いたイラスト”は、作者（著作権の権利者）に無断で発表することができません。

また、だれかの絵をトレースして描いたものや、模写して描いたものを「自分で描きました」と発表することも、著作権法違反となります。



テーマやモチーフが同じ
構図などを真似ていない



盗作（模写）



盗作（改変・加工）



著作権を守ろう その2

著作権法をはじめとした社会のルールを守るとは、自分を守ることにもつながります。

「インターネットで見つけた他の人が描いたイラストを、無断で自分のSNSのアイコンとして使用する」という例も、実は著作権法違反となります。

有名な企業の名前で発表されている作品はもちろん、個人がインターネットに投稿したイラストにも、すべて著作権があります。

みなさんが描いたイラストももちろん、著作権法で保護されているということになります。



私たち一人一人が著作権に対する意識を高く持つことは、アートやデザインの業界はもちろん、社会全体を守っていくことにも繋がります。「これくらいいいじゃないか」と思わず、作者の権利を守る意識を持ち、また、自分の作品の独自性にプライドを持ちましょう。

イラストレーターのお仕事のながれ



イラストレーターは、お客さんから注文を受けることで仕事が始まります。
注文を受けたあとはこんなふうに仕事をしています。

チラシに使う絵を描いてください。
女の子と秋の絵がいいです。



絵のサイズはどうしますか？
女の子の年はいくつですか？
服やポーズはどんなイメージですか？
いれてほしいモチーフはありますか？

1 注文をもらう
⇒注文内容をくわしく聞く



2 ラフを見てもらう
⇒OK がでたら描きすすめる



3 完成した絵を見てもらう
⇒OK がでたら提出（納品）

いつもの
お絵描きと
どうちがう？



イラストレーターは、自分が納得する絵ではなく、**お客さんが満足する絵を描くために、たくさんのコミュニケーションをとって、絵を完成させていきます。**ラフや絵を描いていくなかで「もっとこうしてほしい！」と言われれば希望をくわしく聞いて、アイデアの提案（ていあん）や、絵の修正（しゅうせい）をしていきます。

STEP1 小さな作品集を作ろう

世の中に「イラストレーター」はたくさんいます。
たくさんの人の中から選ばれて仕事をもらうには、自分の得意なことを他の人にアピールして、知ってもらう必要があります。

そのために必要なのが、**自分の強みやスキルをまとめた作品集**です。この作品集のことを、「ポートフォリオ」と呼んだりもします。イラストレーターにとって、作品集は自分の強みをアピールするためにかかせないものです。自分の強みを作品集にまとめ、他の人に向けて分かりやすく示すことによって、イラストの仕事を得ることができます。

そのために、まずは自分だけの「小さな作品集」を作って、自分の強みを他の人にアピールする準備をしましょう。



見本

アタムくんの作品集



Atam-kun
アタムくん

Illustrator
イラストレーター



使えるお絵描きアプリ：クリップスタジオ、アイビス

得意なモチーフ：女の子・男の子・植物・青空
得意なテイスト：アニメ風のタッチ・明るい色遣い

こんな仕事を募集中！
・アニメの仕事全般、ポスター
・ゲームのキャラクターデザイン



カワサキナツミ

イラストレーター
グラフィックデザイナー

オリジナル
グッズ販売中！

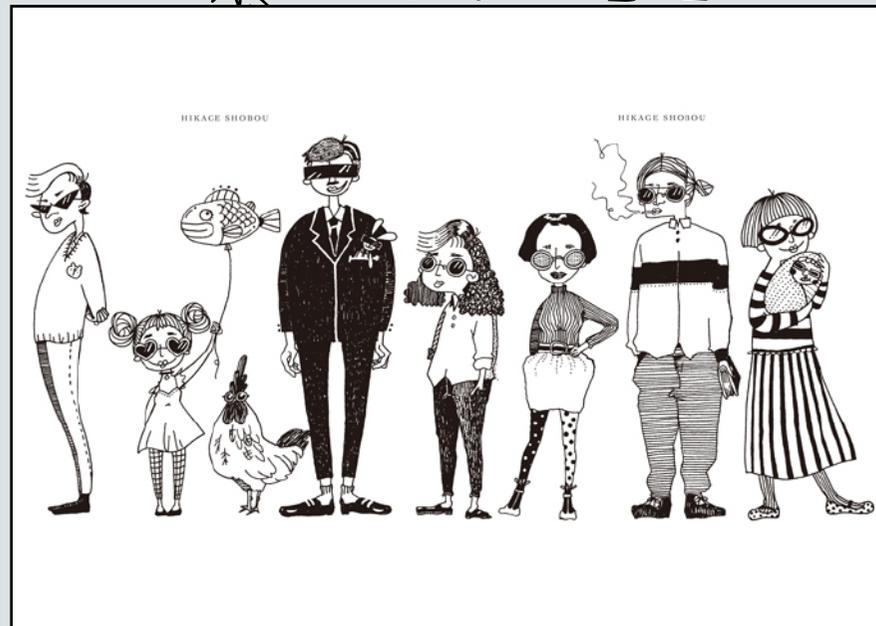


得意なモチーフ：人、動物、植物、昆虫

得意なテイスト：ゆるいデフォルメイラスト、おしゃれなデフォルメイラスト

こんな仕事を募集中！

- ・おかしや小物のパッケージイラスト
- ・Tシャツなどのグッズイラスト、デザイン



自分の得意なテイストや、今まで描いたイラストをまとめた小さな作品集を作成し、自分の強みを他の人にアピールしましょう。

アイコン

自分を表す画像を配置して、見る人に対して自分自身を印象付けましょう。

得意なもの

自分はどんなモチーフ・テイストのイラストを描くのが得意かを書いてアピールしましょう。

受けたい仕事

イラストを活かしてどんな仕事をしたいか、想像してみましょう。

ペンネーム

イラストレーターになった自分を想像して、ペンネームを考えましょう。

作品

今まで描いた自信作や、ほしい仕事に合わせてイラストを選びましょう。

アタムくんの作品集



Atam-kun
アタムくん

Illustrator
イラストレーター

使えるお絵描きアプリ：クリップスタジオ、アイビス

得意なモチーフ：女の子・男の子・植物・青空
得意なテイスト：アニメ風のタッチ・明るい色遣い

こんな仕事を募集中！

- ・アニメの仕事全般、ポスター
- ・ゲームのキャラクターデザイン







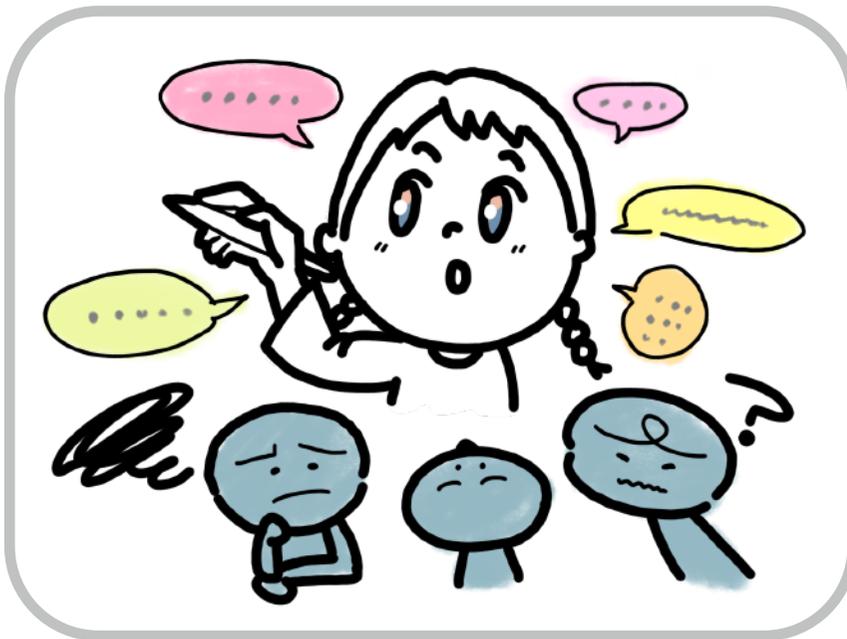


作品集の発表をして注文をもらおう！

作品集が完成したら、先生や友達にむけて発表してみましょう。

作品集を見せながら、「これを描くことが得意です！」と自信をもって発表し、お仕事をもらいましょう。

★「自分の得意なこと」を、なぜ発表する必要があるのでしょうか？



得意なことが伝わらないと、お客さんが
どう注文していいか迷ってしまいますね。



得意なことを文字や絵でまとめて
発表すると、分かりやすいです！

STEP2 注文をもとにアイデアをまとめよう！

《注文例》

使用目的

秋の〇〇公園 PR ポスター

ターゲット

小中学生

イラストの主演

少年

主演の特徴

13歳の男の子・優しい性格

世界観

現代の日本

その他のモチーフ

まっぼっくり・公園・紅葉・紅葉

色

赤・オレンジ・茶色・秋らしい色遣い

その他お願いしたいこと

少年の表情は笑顔でお願いします。

お客さん（先生・友達）から受け取った注文をもとに、アイデアをまとめてみましょう。

まずは注文内容をしっかりチェックして、イメージをふくらませ、わからないところは注文者に「ヒアリング」してメモをとっていきます。

話を聞いて情報収集（じょうほうしゅうしゅう）することを「ヒアリング」といいます。お客さん（先生・友達）が考えていることを理解してイラストに反映（はんえい）できるように、注文内容からイメージできなかったり、わからないことがあれば質問しましょう。

話を聞いているうちに、お客さんのやりたいことがよく分かり、お客さんのイメージ通りのイラストを描くことができます。



ヒアリングをしないとどうなるか、 どうしてヒアリングが大切か考えてみよう

このままヒアリングをせずにイラストを描き進めてしまうとどうなるのでしょうか？



こんなふうにしてもらいたいな～



お客さん



こんなかんじかな？



イラストレーター

イラストレーターとは、**誰かの頭のなかにあるイメージを、イラストにする仕事**です。

自分が思い描いたとおりに描けばお客さんが満足するかというと、必ずしもそうではありません。

お客さんが思い描いているイメージをききだして、それを絵にしていく必要があります。**お客さんがどれだけ満足するかで、次の仕事がもらえるかどうかが決まったりもします。**ヒアリングは、お客さん希望をかなえるために重要な工程です。そのため、注文をもらったときにわからないことや、もう少し聞いておきたいと思ったポイントがあればすぐに確認しましょう。

STEP3 ラフを描いてチェックしてもらおう！



実際の仕事でも、お客さんのイメージ通りのイラストに近づけるために、いくつかのラフを提案（ていあん）します。大まかなポーズや背景を描き、かんたんに色塗りをしておき、お客さんにイラストの雰囲気が伝わるようにするための見本にします。メインのモチーフや、全体の雰囲気が伝わればOKです。細かく描き込みすぎたり、時間をかけすぎたりしないように注意しましょう。



ラフと一緒に自分の考えも発表しよう

お客さんがどちらにしようか悩んでしまっただけなので、ラフを選んでもらうときには「決め手」になるような言葉を考えておきましょう。



お客さんが悩んでいるときは「このイラストはこんな雰囲気(ふんいき)になるよ」と伝えて、お客さんの背中を押してあげましょう。イラストレーターの考えを聞くことで、お客さんが納得を感じてくれることもあります。



どのイラストもポスターにしやすいように、文字を入れるスペースをつくっています。
ひとつめは、公園へ遊びに行くのを誘っている様子、ふたつめは、公園で秋を見つけて微笑んでいる様子、みっつめは秋晴れの開放感をイメージしました。公園での楽しみ方をイメージしやすいのはふたつめかもしれません。

そうなんですね！
じゃあ、ふたつめのイラストにします！



STEP4 注文をもとにイラストを描こう



アイデアが決まったら、いよいよイラスト本番の制作開始です！
ここまでお客さんとじっくり相談しながら決めたアイデアなので、
良い作品になるように、
大切に描いていきましょう。

次のページから、ラフ制作のあとのイラストレータの作業の進め方
の一例を解説します。ぜひ参考にしてみてください。

下書き

モチーフをより具体的に描き込む工程

線画

アウトラインを整えて清書する工程

ベースの色を塗る

全体の色の印象をとらえる工程

描き込む

細かいところを描き込んで
完成度を上げていく工程

イラスト制作の流れ ①下書き

線画を描く前に、ラフを下書きにして、下書きをしていきます。



ラフの時点ではあいまいだった顔のパーツや表情をくわしく描き込んでいます。

秋らしさを感じるまつぼっくりや木の表面の質感、落ち葉のかたちもしっかり描きこみます。記憶にや想像に頼らず、資料も集めました。

それぞれのモチーフをくわしく描き込んで行きます。線画ではないので、多少線が荒くなっても構いません。ただし、衣装や背景など、実物を見てみたり、資料を集めたりしてあいまいな絵にならないよう注意しましょう。

イラスト制作の流れ ②線画

下書きから、さらに線を整えていきます。同じ絵を繰り返し描くことになるため、根気の必要な作業ですが、この工程を経ることでイラストの完成度がさらに高くなります。



モチーフの外側（輪郭）と、内側の線の幅や強弱を変えています。

少年を目立たせたいため、実際の木や葉より、少しデフォルメしたり、詳しく描きすぎないようにしています。

下書きの荒い線を、きれいに整えていきます。

目立たせる線、目立たせない線によって線幅や線の強弱をつけていきます。

このあと下塗りをしていくことを考えると、なるべく線は繋がった状態が好ましいですが、自分の画風によってペンの風合いや線を繋げるかどうかは決めて構いません。

イラスト制作の流れ ③色置き

ラフを参考にして、色をおいていきます。塗り忘れがないように注意しましょう。



あとから深い秋の色をおくことを考えて、やや薄い色を使用しています。

このイラストは、塗り忘れがないようにするために、はじめは強い色で色を置き、後から色の変更をしています。また、背景やキャラクターのそれぞれのパーツをレイヤー分けして、後から色の変更をしやすいようにしています。いずれも時間のかかる作業なので、レイヤーは一つにまとめるなど、省略してもかまいません。

色をおいた時点で、キャラクターのポーズに不自然なところがないかなどを確認します。違和感があれば、この時点で線画を修正します。

イラスト制作の流れ ④描き込む



背景を描き込む

このイラストでは、まず背景から描き込んでいきます。広い部分から描き込むと、全体の印象をとらえながら進めやすいです。



人物を描き込む

人物を描き込んでいきます。今回のイラストの主役なので、少年に視線を集めるために、背景より詳細に描き込みます。



色の調整

仕上げの工程です。線画の色をなじませたり、影など、全体の色味の調整をして完成させます。

完成したイラストを見て感想を言い合おう



最後にお客さんにチェックしてもらって、OK がでたらイラストの完成です。

イラストレーターは作品を提出する（納品）、お客さんはお金を支払う。ここまでできたら仕事の完了です。今回はお金のやり取りは発生しませんので、出来上がったイラストや、今回の課題の感想を伝え合って終わらしましょう。

-
- ★ 自分が得意なことをまとめてアピールする大切さを知ることができた。
 - ★ 自分では思いつかないアイデアの注文をもらって、新しい発見があった！
 - ★ お客さんと相談しながらアイデアをまとめていくプロセスを体験してみて、以前よりイラストレーターの仕事を明確にイメージすることができた。

作品集タイトル

アイコン

作家名

肩書

基本のプロフィール

得意なモチーフ・テイスト

やりたい仕事の種類
(イラストを活かしてどんな仕事をしたい?)

※このシートは下敷きとして使いましょう。

今まで自分が描いた
お気に入りのイラストを飾るスペース

注文シート

イラストレーター

さんへ

注文者

より

使用目的

ターゲット

イラストの主演

主演の特徴

世界観

その他のモチーフ

色

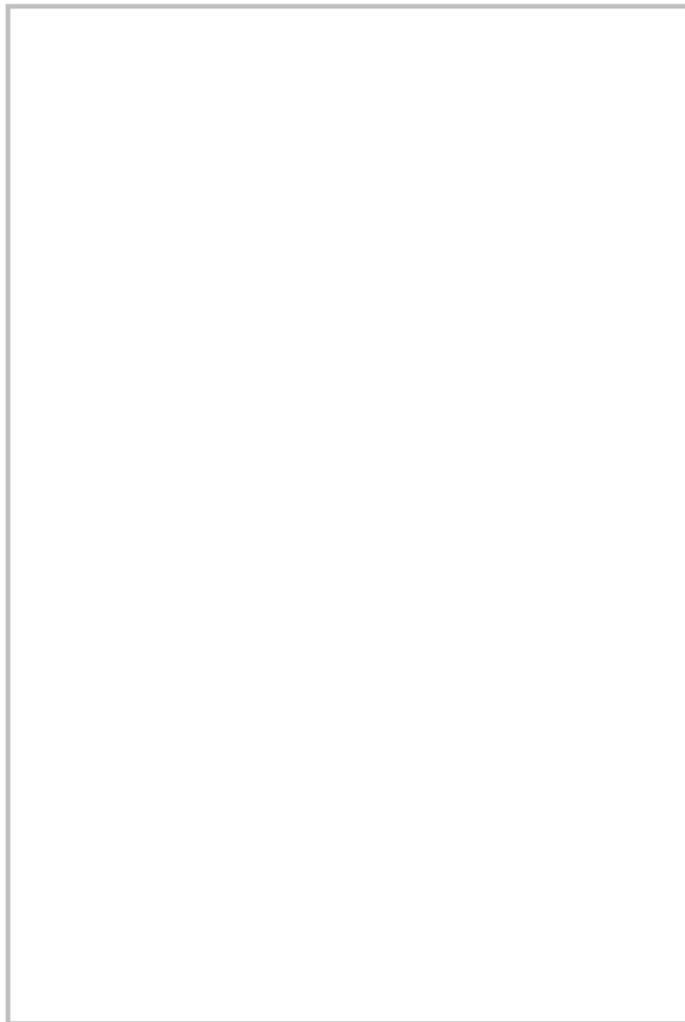
その他お願いしたいこと

イメージ資料

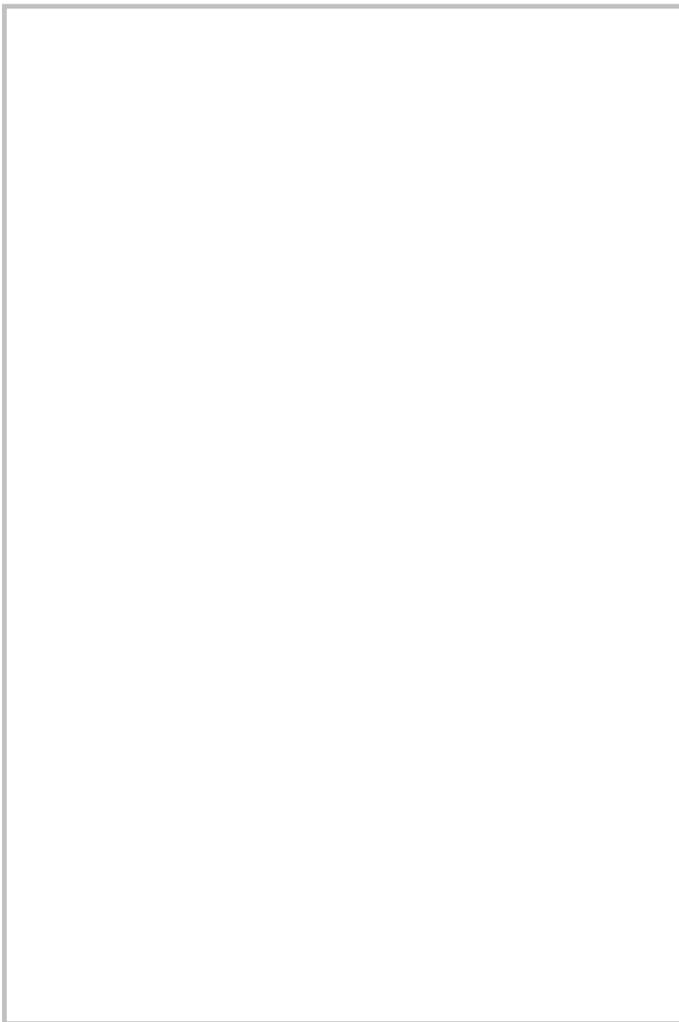
イラストレーターメモ欄（注文者からヒアリングしたことをメモ）

ラフシート（タテ）

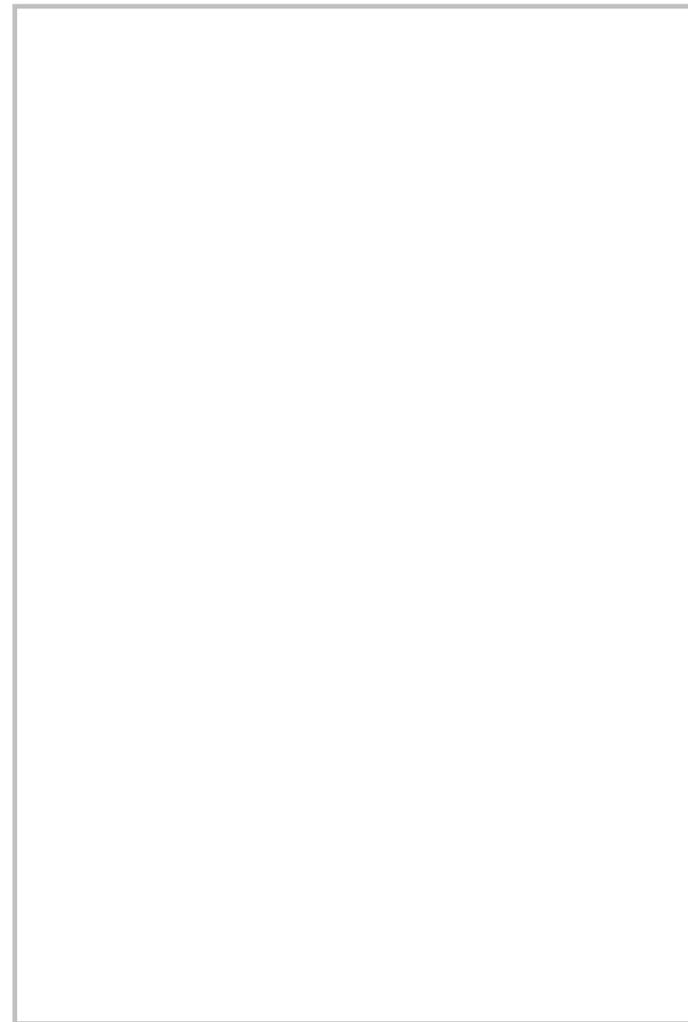
A 案



B 案



C 案



ヒアリング内容メモ欄

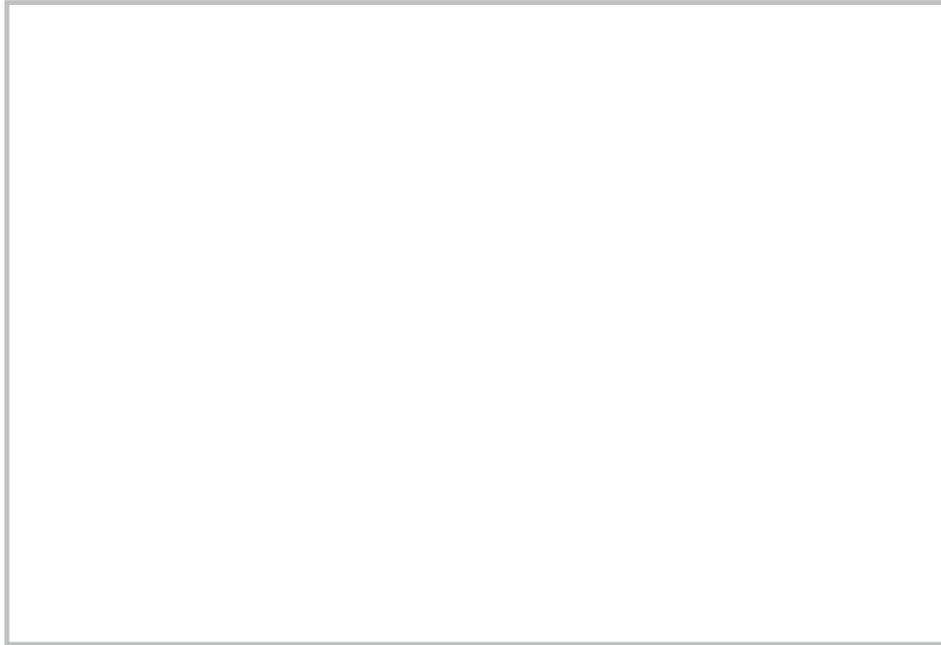


今回本番は、注文内容に合わせたサイズで描いて
みましょう。

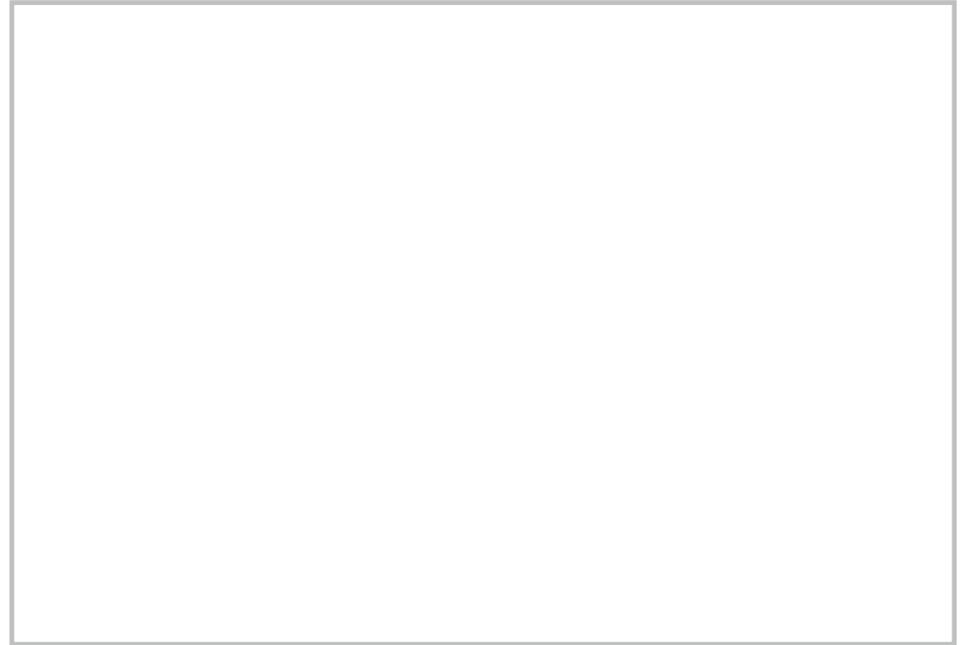
先生と相談して決めてくださいね。

ラフシート (ヨコ)

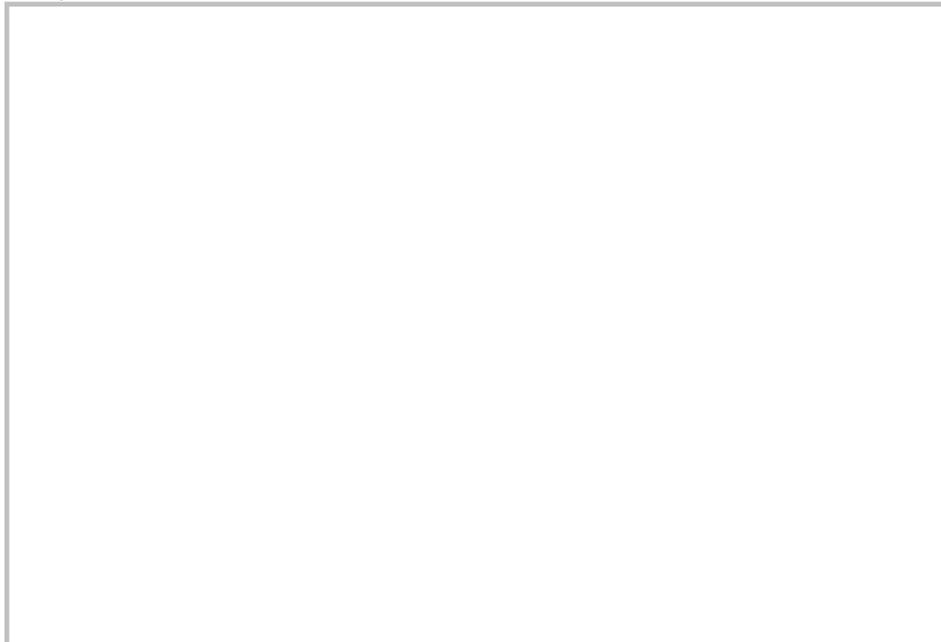
A 案



B 案



C 案



ヒアリング内容メモ欄



今回本番は、注文内容に合わせたサイズで描いてみましょう。
先生と相談して決めてくださいね。